

高校での文理選択の ヒントとして

—自分は何が得意なのか能力的特徴を知る—

カウンセリング
事例2
GATB×高校

編集部

事例

県立高校普通科1年生

武くん(男子/仮名)と担任教師の秋の面談から

武くんのことば

●テニスの部活に打ち込む

中学1年からテニスが続いている。小学生の時はずっと近所のチームで野球をやっていたが甲子園に憧れてたりした。中学でテニス部に入ったのは、野球部がなかったから。校庭の広さの問題だったらいいけど、入学時は悔しく思った。結構強打者と言われてたのに。これで甲子園の夢はなくなったな、と。

でも、テニスもやってみると面白いもんで、だんだん熱中するようになった。練習にも真面目に頑張って取り組んだし、2年の時に市の大会でベスト8まで進んだ。高校でも迷わずテニス部に入った。

●医療の仕事

中3の時、テニスの練習中に足を骨折してしまった。しばらく通院したが、その時の病院の医師、看護師の対応がいまだに強く印象に残っている。それまで病気がケガもほとんどしたことがなかったこともあって不安だったが、看護師さんはどうすれば患者が安心できるかよくわかっていて、自然に温かく接してくれた。また、医師がケガの状態や今後の進め方などをわかりやすく説明してくれたので、自分で理解・納得して治療を受けられた。信頼できる専門家という感じだったし、率直に感謝の気持ちが生じた。多少日常生活に不自由が生じたけれど、治るまで前向きに通院を続けられたのではないかと思っている。

そこで医師や看護師に感じたのは、おそらく「プロフェッショナル」ということ

だと思うが、その時その場面で必要とされていることを最も適切に提供できるということ、それはそうしなければならぬという厳しさを伴うわけだけど、やっぱりそれがプロだな、と。そして、日々の仕事そのものが患者に感謝されることに直結する。

それで医療分野に関心を持った。さすがに医者は無理だけど、医療関連の仕事はいろいろあるみたいなので、知りたいと思うようになった。

考えてみると、テニスって相手の嫌がる場所に球を打つのが基本で、いかに裏をかくか、いかに打ち負かすかっていう競技。より意地悪になれたほうが勝ち。対戦競技は全部そうなのかもしれないけど。なんか医者と患者の関係というのはと対極にあるみたいな気もして、正直、練習中に時々冷めた気分になることもある、最近。

●得意科目など

得意な科目は数学。暗算なんかはわりと楽にできるし、筋道立てて考えて問題を解くというのがいい。明快でいいまな部分がないというか。自分では理数系に向いているのかなと思い、6月の進路希望調査では理系を選択した。

好きな科目は、体育とか生物。練習すれば上手くなる、ある程度結果が出る、というところが体育にはあるから。水泳やマラソンなどより、好きなのは球技系。生物も対象がはっきりしているという

か、生き物はモノとして目に見えるからわかりやすい。

国語は嫌いじゃないけど、例えば文学作品の解釈なんて人それぞれのはずなのに、試験で「彼はその時どう思ったか」みたいな問題が出ると、正解なんてあるのって気がしてどうも苦手。

社会の科目なんかも、歴史とか制度、システムっていうのは、過去にあった、あるいは今実在してるのかもしれないけど、どうも力持たない概念の世界の話みたいで、あまり得意とは言えないかな。実体が確かなもののほうが好きなんだと思う。

●GATBを受けてみて

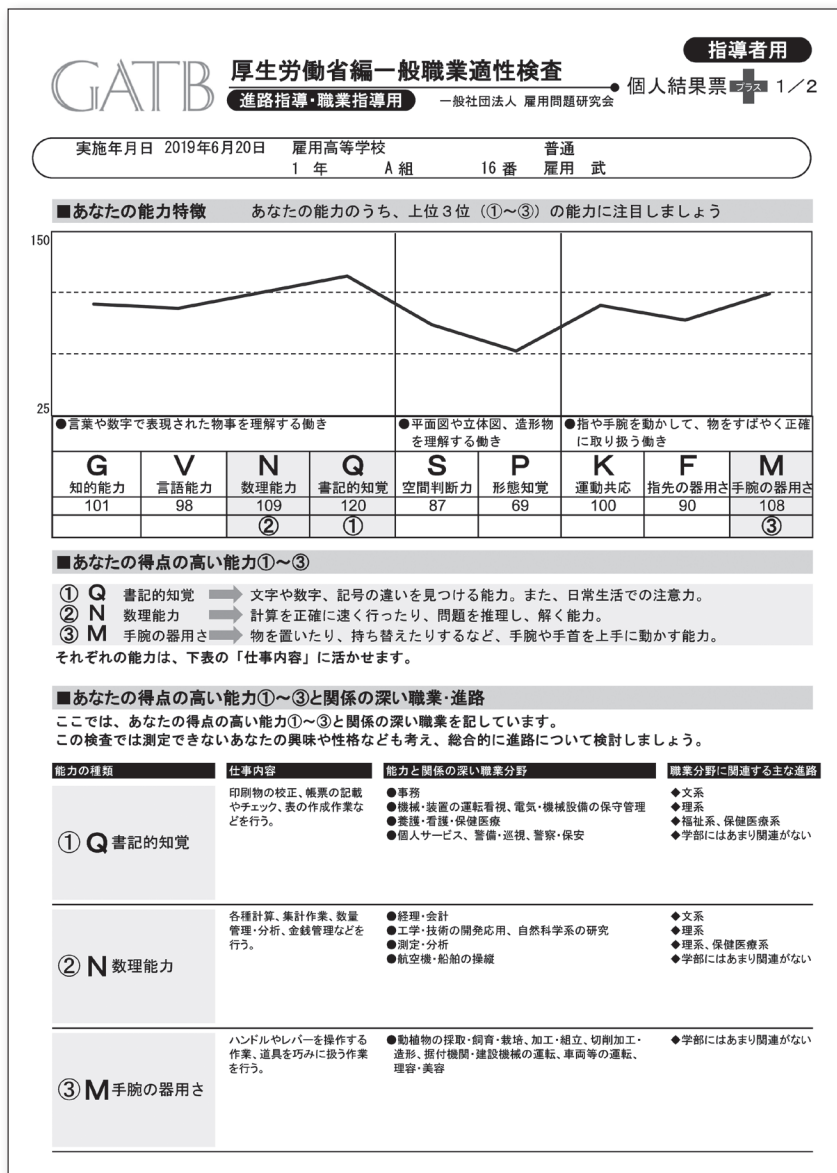
検査は結構な集中が必要で、疲れた。でも、結果を見ると納得できる気はした。書記的知覚というのは注意力みたいなものらしく、自分でもどちらかというと几帳面タイプだと思っし、細かいところに気がつくほう。よく注意深く観察しているね、と言われてたりする。ガッツなのは嫌だし。

数理能力が高いつて出たのは嬉しい。大学に進学するつもりだが、理系の学部に傾いてきたかな。

実験したり、計算・集計して数値化されたデータを分析するとかいった勉強には興味がある。

医療関係の仕事には、通院していた病院の医師・スタッフの親切さが有難かったという経験があったから関心を持ったわけだけど、数理的な面を活かせる職業がないかなども知りたい。

武くんのGATBの結果



担任教師のことば

●武くんのGATBの結果

GATBの結果では、Q（書記的知覚）、N（数理能力）、M（手腕の器用さ）の順に得点が高く、いずれも100点以上で高校生の平均点を上回っている。他にもG（知的能力）、K（運動共応）は平均点以上。

1位のQ（書記的知覚）は、印刷物の校正、帳票の記載やチェック、表の作成作業などを行う際に必要な能力であり、日常生活での注意力もこの能力に該当する。関連する職業分野には事務、機械・装置の運転監視、看護・保健医療、警備、保安などがある。

2位のN（数理能力）は、各種計算、集計作業、数量管理・分析、金銭管理などを行う際に必要となる能力である。

●興味のある職業との関連

中学時代、ケガで長期間通院した際に感じた医療関係者への有難さが印象に残っていて、医療系の仕事に興味があるという武くん。

保健医療系の仕事としては、Qに関連する職業例には「作業療法士」「薬剤師」などがあり、Nに関連する職業例には「臨床検査技師」「診療放射線技師」がある。

職業名を聞いて、第一印象はどうだろう。イメージだけではなく、実際はどのような作業、仕事で成り立つ職業なのか探ってみてはどうだろうか。

そろそろ文理を最終的に決めなければならぬので、これらを大学の進路を決めるヒントとし、これらの職業の仕事内容や求められる能力についてさらに調べてみてはどうか。